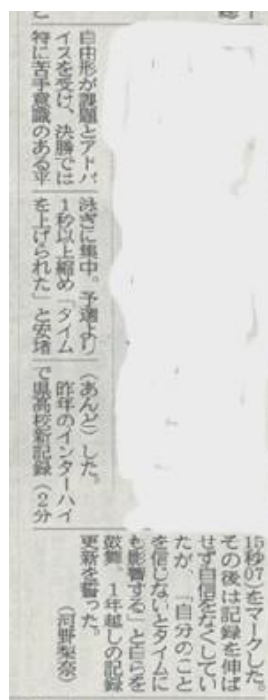


四国総体水泳競技が、愛媛新聞で2日間にわたり記事になりました。



高め合い 県勢ワンツー



高岡(新田) 女子200バタ 藤田(新居浜南)

女子200バタフライで優勝した新居浜南・藤田真央(右)と準優勝の新田・高岡美空
 〓アキラバレットまつやま

女子200バタフライは愛媛勢がワンツーフィニッシュ。藤田真央(新居浜南)は2分12秒50の好タイムで2連覇を達成した。ただ自身が持つ大会記録に0秒01届かず「ベストを出したかった」と悔しがった。

高岡美空(新田)は後半100で

3位から順位を上げて2分19秒65でゴール。昨年は4位に終わり、全国切符を逃しただけに「(今回は)全てを懸けてきた」と満足げな表情を見せた。

互いに高め合う2人。レースでは藤田に軍配が上がるが、合宿ではほ

ぼ互角といい、藤田は「刺激をもらっている」。高岡は「少しでも追いつけるように」と背中を追いかける。

インターハイに向け藤田は「ベストを出して表彰台」が目標。高岡は「2分17秒台を出します」と力を込めた。

(河野梨奈)

2026 年 7 月 19 日付愛媛新聞 (掲載許可番号 : d 20260721-08)